


# 麻生町(あそうまち)

	〒 311-3892 〈住所〉 行方郡麻生町麻生1561-9 〈TEL〉 0299-72-0811 〈FAX〉 0299-72-2174 〈HP〉 www.town.aso.ibaraki.jp 〈e-mail〉 kouho@town.aso.ibaraki.jp	地域指定 工特, 市町村圏, 指数表選定	一部事務組合加入事業 議員・非常勤公務災害 老人福祉, ごみ処理, 火葬場, 介護保険, 茨城租税債権管理機構	公営企業 上水道, 白帆荘
	類型 4-2 地方公共 団体コード 084212 面積 60.38 km <sup>2</sup>			

## <行政組織>

### ①三役(H17. 5. 1現在)

長	よこやま ちゆういち 横山 忠市 (61歳)	任期	H15.3.11~ H19.3.10
助役	欠員	収入役	篠塚 一郎

### ②議会(H17. 5. 1現在)

議長	酒井 勝男	副議長	平野 晋一
任期	H20.3.2	条例定数	18名
党派別	無16	現議員数	16名

### ③職員数(H16. 4. 1現在)

全職員数	普通会計関係	うち一般行政関係	公営事業 会計関係
186	154	101	32
一般行政職の 平均給与月額	3,330 百円	ラスパイレズ指数	93.7
全職員数の 推移	H13. 4. 1	H14. 4. 1	H15. 4. 1
	190	186	188

### ④機構図(H17. 4. 1現在)

〈町長〉—〈助役〉—

総務課—人事管理係, 庶務係, 防災交通係, 管財係  
秘書広聴室—秘書広報広聴係

企画財政課—企画調整係, 財政係, 開発振興係, 広域行政係

税務課—徴収係, 固定資産税係, 町民税係

町民課—戸籍係, 住民係, 年金係, 国民健康保険係,  
国民健康保険税係

福祉課—社会福祉係, 高齢福祉係・医療係, 介護保険係

健康増進課—保健衛生係

環境対策課—環境係, 衛生管理係

経済課—農政係, 土地改良係, 商工観光係

建設課—道路河川改良係, 道路河川維持係, 建築係,  
用地係

下水道課—工務係, 管理係

〈収入役〉—

会計課—出納係

〈水道事業管理者〉—

水道課—施設係, 業務係

〈教育長〉—教育次長—

学校教育課—総務係, 学校教育係, 給食センター

生涯学習課—社会教育係, 社会体育係, 公民館, 町民運動広場

〈議会〉—議会事務局

〈農業委員会〉—

農業委員会事務局—庶務係, 農地係, 農政係

〈白帆荘管理者〉—白帆荘—管理係, 白帆の湯係

〈行政委員会〉

固定資産評価審査委員会事務局, 監査委員事務局,  
選挙管理委員会事務局

## <概要>

### ①沿革

昭和30年3月31日 合併 麻生町・太田村・大和村・行方村・小高村
--------------------------------------

### ②地勢・風土等

麻生町は茨城県の東南部に位置し, 東に北浦, 西に霞ヶ浦を望む水辺の町である。古くは「常陸風土記」にも登場し, 町内には今なお中世から近世にかけての史跡や文化財, 伝統を残す歴史と文化の薫り高い町でもある。

この大いなる自然と歴史を資産とし, 東関東自動車道水戸線の延伸を始め本町インターチェンジの誘致など, 21世紀という新たな時代にふさわしい発展が期待されている。

### ③人口・世帯数

区分	国勢調査			常住人口 (H17. 4. 1)	
	H2	H7	H12		
人口	男	8,794	8,550	8,186	7,915
	女	8,980	8,736	8,401	8,141
	合計	17,774	17,286	16,587	16,056
世帯数	4,139	4,144	4,345	4,534	

### ④有権者数(17. 3. 2現在)

有権者数	男	女	計	高齢人口割合
	6,676	6,802	13,478	23.6 %

### ⑤高齢人口割合(H12国調)

## <産業・経済>

### ①生産・所得(平成14年度)

市町村内総生産	423 億円	就業者1人当り	5,694 千円
住民所得	360 億円	人口1人当り	2,188 千円

### ②産業構造

区分	総生産額(H14年度)		就業人口(H12国調)	
第1次	3,860	8.9 %	1,730	19.7 %
第2次	12,185	27.9 %	3,002	34.2 %
第3次	27,552	63.2 %	4,048	46.1 %
総額・総数	43,598	—	8,786	—

### ③農業・工業・商業

農業 (H12. 2. 1)	農家数	農業就業人口	農業産出額 (H14.1.1~12.31)
	1,708	2,289	7,370
製造業 (H15. 12. 31)	事業所数	従業者数	製造品出荷額等 (H15.1.1~12.31)
	62	1,450	19,118
卸・小売業 (H14. 6. 1)	商店数	従業者数	年間販売額 (H13.4.1~14.3.31)
	174	915	16,876

### ④特産物

サツマイモ, レンコン, トマト, イチゴ, 佃煮
---------------------------

<財政状況>

①決算収支

(千円・%)

区分	H14決算	H15決算	増減率
歳入	6,315,973	5,578,269	△ 11.7
歳出	6,037,372	5,286,159	△ 12.4
形式収支	278,601	292,110	—
実質収支	269,361	281,725	—
単年度収支	23,203	12,364	—
実質単年度収支	△ 76,709	12,470	—

②主な歳入・歳出(平成15年度)

(百万円・%)

区分	決算額	構成比	増減額	増減率
<b>歳入</b>	5,578	—	△ 738	△ 11.7
地方税	1,227	22.0	△ 51	△ 4.0
地方交付税	2,327	41.7	△ 154	△ 6.2
国庫支出金	206	3.7	29	16.4
地方債	526	9.4	△ 469	△ 47.1
うち臨財債費	423	7.6	—	—
その他	1,292	23.2	—	—
<b>歳出</b>	5,286	—	△ 751	△ 12.4
義務的経費	2,329	44.1	16	0.7
人件費	1,334	25.2	12	0.9
扶助費	391	7.4	66	20.3
公債費	604	11.4	△ 62	△ 9.3
投資的経費	484	9.2	—	—
普通建設事業費	484	9.2	△ 874	△ 64.4
うち補助	41	0.8	△ 1	△ 2.4
うち単独	443	8.4	△ 873	△ 66.3
その他の経費	2,473	46.8	—	—

③主要指標(平成15年度)

区分	指数等
基準財政収入額(H16)	1,319 百万円
基準財政需要額(H16)	3,336 百万円
標準税収入額等(H16)	1,718 百万円
標準財政規模(H16)	3,736 百万円
財政力指数(H14~H16)	0.373
経常収支比率	89.0 %
公債費負担比率	12.2 %
起債制限比率(3か年平均)	8.7 %
税の徴収率(過年)	11.6
税の徴収率(現年)	98.2
税の徴収率(合計)	87.4

④将来にわたる財政負担(平成15年度)

(単位:千円・%)

区分	金額	比率
地方債現在高(A)	5,647,768	145.8
債務負担行為による翌年度支出予定額(B)	30	—
実質債務残高(C=A+B)	5,647,798	145.8
積立金現在高(D)	647,668	16.7
将来にわたる財政負担(E=C-D)	5,000,130	129.1

⑤市町村税の状況(平成15年度)

(千円・%)

区分	調定額	収入額	徴収率
市町村民税(構成比)	452,098 ( 32.2 )	420,701 ( 34.3 )	93.1
固定資産税(構成比)	744,528 ( 53.0 )	675,393 ( 55.0 )	90.7
その他の税(構成比)	207,729 ( 14.8 )	131,320 ( 10.7 )	63.2
合計	1,404,355	1,227,414	87.4

<公共施設整備状況>(平成15年度)

小学校	7 校	老人福祉施設	1 か所
中学校	2 校	病院・診療所	11 か所
幼稚園	2 園	道路改良率	18.7 %
保育所	2 か所	道路舗装率	43.2 %
図書館	0 か所	ごみ焼却処理率	62.8 %
公営住宅	121 戸	し尿衛生処理率	99.6 %
公民館等	5 か所	上水道等普及率	90.8 %
体育館	1 か所	排水等処理率	33.5 %
プール	0 か所	施設充足率(公私立幼稚園保育所)	89.8 %
児童館	0 か所		

※老人福祉施設以下の数値は平成14年度調査による

<主要施策等>

①主要施策実施状況

(百万円)

名称	期間	内容	概算事業費
町道 1-7号線改良事業	H13 ~ H17	L=2100m W=6.0(11.0)m	200
都市計画道路粗毛・石神線改良事業	H8 ~ H21	L=3120m W=6.0(16.0)m	1,455
公共下水道事業	H17	全体計画366ha 目標年次平成27年度	353
あそう温泉「白帆の湯」運営事業	H17		76

②今後の主要課題・特色ある行政等

「第3次麻生町総合振興計画後期計画」に基づき、事業の優先順位かつ規模の明確化を図り、経常経費の削減、節約・合理化を行い投資的経費への予算配分に努める。  
また、13年夏に復活した「帆曳き船」の運航や、霞ヶ浦自転車道の促進、あそう温泉「白帆の湯」の開業など、水辺の里麻生町ならではの「水辺の賑わい」をとりもどす事業に積極的に取り組んでいく。